

信州F・POWERプロジェクトが目指す木材需給構造

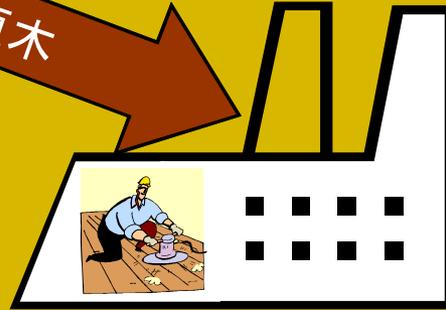
林業経営基盤づくりの推進



塩尻市片丘:征矢野建材(株)

木材加工施設

原木



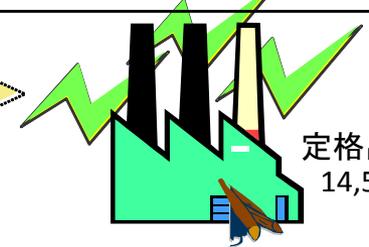
県産材製品の供給



製材端材

塩尻市片丘:ソヤノウッドパワー(株)

木質バイオマス発電



定格出力
14,500kw

製品加工に適さない低質原木

事業主体の施設規模に対する考え方

○木材加工施設

・木材製品の市場において、品質・価格で競争力を持つための生産規模を考慮して決定

○木質バイオマス発電施設

・発電施設の単独設備ではなく、木材加工施設から発生する製材端材を有効に活用するための施設として適正規模を選定

長野県の森林資源を、製材・加工・利用・燃焼の
「多段階」で利活用する仕組みづくり